

令和5年度 第1回 Faculty Development 「新任・昇任教員向け研修」開催報告

1. 講師およびテーマ

講師：福島県立医科大学医療人育成・支援センター 教授 亀岡弥生

テーマ：①講義：福島県立医科大学医学部教員として知っておかなければならない知識

②事例検討：出席確認について

2. 開催目的

①高等教育機関の教員としての意識を高める。

②本学の教育理念、ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーについて理解する。

③事例検討（出席確認の意義）を通して、教員間で意見交換を行う。

④成人学習理論、教育研究についての知見を得る。

3. タイム・テーブル

		時間	講師	内容
1	受付	16:45		事前アンケート
2	開会	17:00	大谷晃司	開会の挨拶
3	講演Ⅰ	17:05	亀岡弥生	本学の教育理念、ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーについて
4	グループワーク	17:20		出席確認の問題点と改善策について考える
5	講演Ⅱ	18:15	亀岡弥生	医学部教員の年間予定(チュートリアル、OSCE、FD等)
6	閉会	18:30		事後アンケート

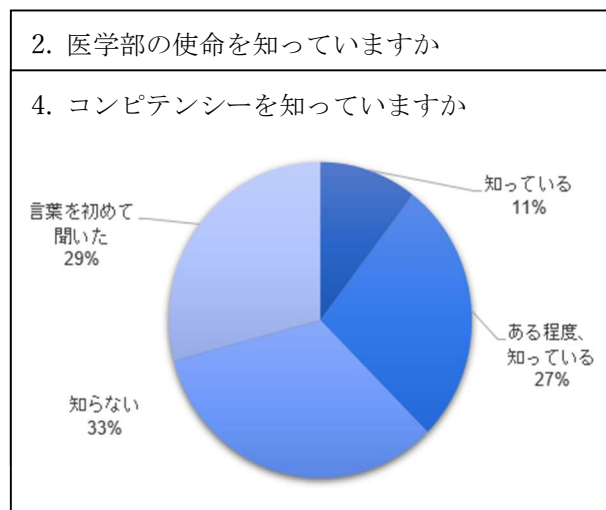
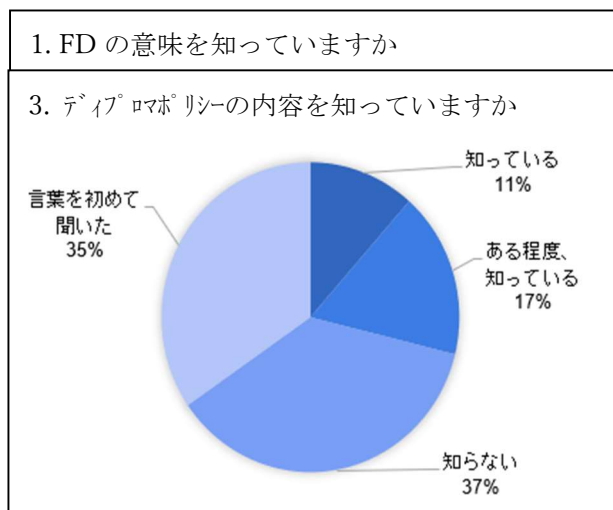
4. 日時と場所

令和5年4月27日(木) 17:00-18:30 8号館 S101 (参加者 32名)

令和5年5月12日(金) 17:00-18:30 8号館 S101 (参加者 17名)

5. 事前アンケート結果

講習会の参加者は49名であった。令和5年度新任・昇任教員研修では、最初に本学の教員として知っておかなければならない知識として、本学の教育理念、ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーについての講義を行った。講義に先立ち、出席者にアンケートを実施し、講義を聞く前のそれぞれの認識について確認した。

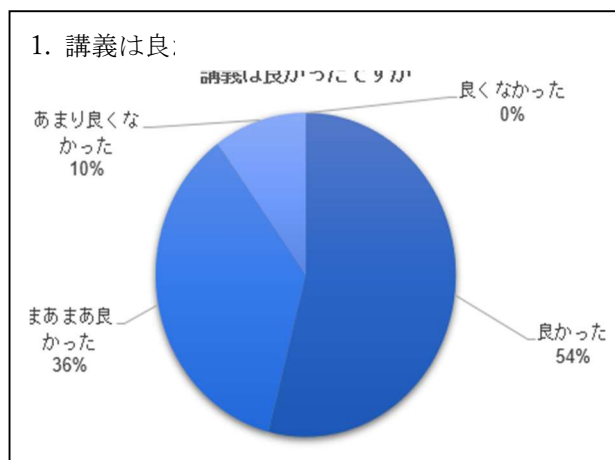


FDの意味については参加者の半分が知らなかった。医学部の使命について「知っている」「ある程度、知っている」を選択した参加者は69%であった。ディプロマ・ポリシーについては知らない参加者が72%、コンピテンシーについては62%が知らないと答えているため、医学部教員として必須の知識である本講義内容について、更なる周知が必要であると考えられる。

6. 事後アンケート結果

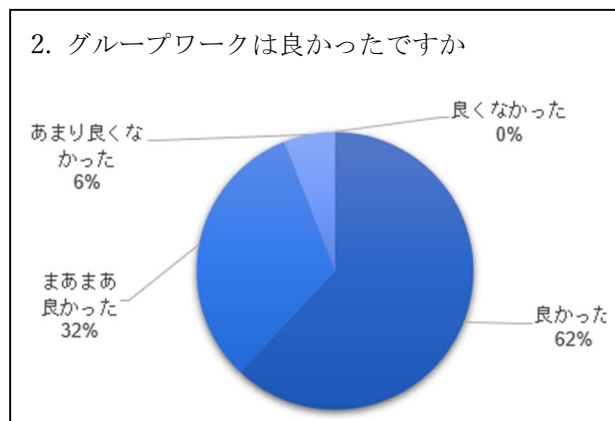
① 講義について

事後アンケートとして、講義およびディスカッションに関する満足度および意見を聴取した。講義については満足度が高かった。講義についての自由意見では、「大学の教育方針が理解できました」「FDについてその意義を理解できた」とあることから、医学部教員としての知識および姿勢の醸成に寄与できたと考えられる。



② グループワークについて

事例検討として「医学部教育における出欠確認の意義」をテーマとしてディスカッションを行った。ディスカッションに対する評価としては、「良かった」62%、「まあまあ良かった」32%と満足度が高かった。グループワークの満足度が高かった理由として、「ディスカッションが盛り上がった」「医学科や他大学に関して議論できた」とある。また、グループワークのテーマ（出席確認）に関しては、「出席や講義自体の意義について、考える機会となった」「自分の授業の改善点が見えた」等の意見があった。



6. 自由意見

講義およびグループワークについての自由意見

内容	件数	代表的な意見
講義に関すること	7	FDIについてその意義を理解できた 教員として必要な知識を得られた 大学の教育方針が理解できました
グループワークに関して	7	ディスカッションが盛り上がった 医学科や他大学の教育に関して議論できた 出席に関していろいろな意見を聞いた
事例検討のテーマについて（出席確認）	11	出席や講義自体の意義について、考える機会となった 出席確認のメリット、デメリットについて考えることができた 自分の授業の改善点が見えた 教育のあり方について考えるきっかけとなった
その他	3	工夫されて面白かった
改善点	3	時間が長い

FDおよび医学教育のあり方についての意見

- こういったFDの内容に対する学生の考えや感想を知りたい。
- 医学部の使命、コンピテンシーを達成するために提供しているカリキュラムを履修する義務が学生にあると考えれば、出席確認の必要性を教員側も理解できると思います。私学に比べてそこが乏し

い印象を受けます。

- 義務である FD 講習会を行うことで、本当に教員のレベルアップにつながるのか、こちらも”出席確認“と同じようにその意義について教えてください
- 教員が授業をして一番メリットを受けるのは、人に教えることを通して学問をより深く理解することができる授業した教員自身だと思いました。